



design

デザインの傾向は、クラシカルモチーフをモダンに処理する傾向は継続。変化したのは、手織り感覚やハンドメイド感覚をモダンにマシンメイドで制作していることである。もう一つの流れは、手織り表現での抽象アートデザインカーペットをマシンメイドを使いミックスやグラデーションを駆使し制作している点である。



今回の特徴として、デジタルプリント使いのぼかし表現の花・抽象パターンに注目。(透明感のあるブライトカラー)

伝統とモダンをミックスした大胆なオーナメントパターンは減少傾向。ピンテージラグをパッチワークで表現したものをウィルトンでプロダクトしたラグが増。抽象アートパターン(手結び)のマシンメイド化など、手織り・ハンドメイドカーペットの影響がデザインに大きな影響を与えている。イカット・キリムパターンが拡大。イカットはハンドメイドでモダンに。キリム調は、幾何・花柄と広範囲で、ブライトカラーが多い。



国際的な家具見本市「ケルン国際家具見本市 2012」は、2012年1月16日～22日の7日間開催された。今回は、ドモテックスのフロアカービングのデザイン・カラー傾向とケルン国際家具展でのファニチャーカラーやコーディネーションの在り方などをレポートします。



photo-1



photo-2



photo-3

photo -1 から …… 今回の展示会で注目されるカラーは、ニュートラルカラーより明るく、パステルカラーよりも存在感のあるカラーが目立った。ファッション系でのニュアンスカラー(化粧品などの柔らかく優しいイメージ・自然からの色味など)やジェラートカラーなど優しいカラーが増加。

photo -2 から …… 深みのあるダークなパープルと多様なレッド～ピンク系は減少傾向。拡大しているカラーは、ブルー系で(ダークブルー・アイリスブルー・ターコイズ・スモークブルー+ブルーグレー)グレー～ダークブルーと幅が出てきている。透明感や癒しを感じる色として注目されている。

photo -3 から …… カジュアル系カラーについては、従来のエネルギー感あるカラーから、ややマット感のある大人っぽいカジュアルカラーに変化している。